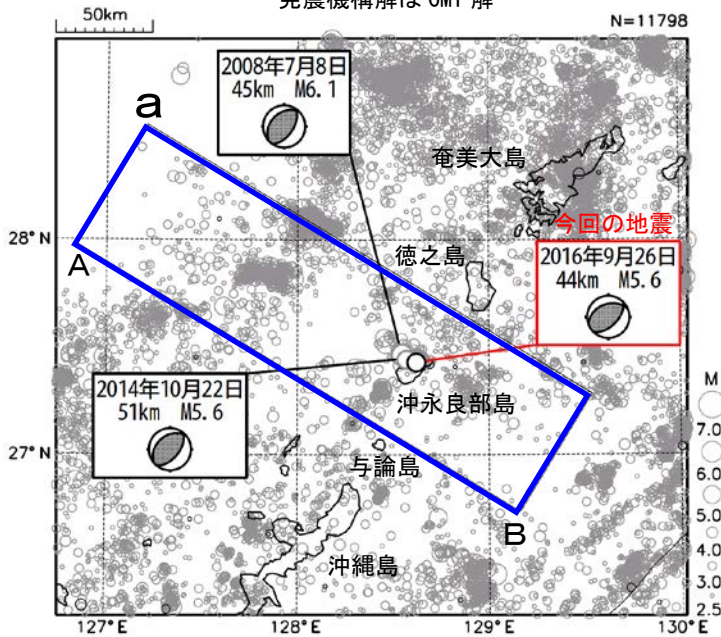


9月26日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

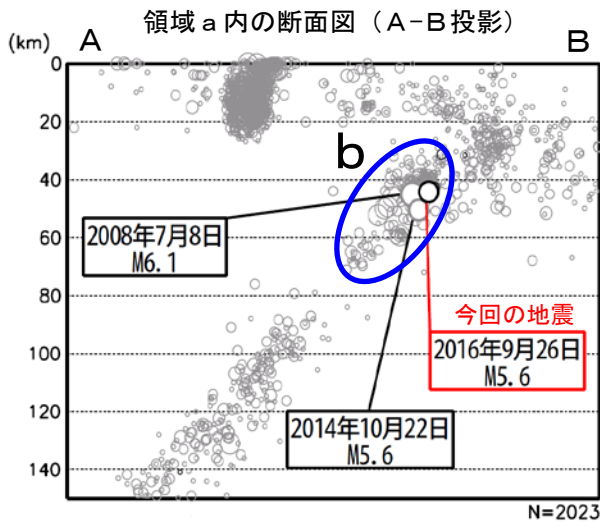
震央分布図
 (1994年10月1日～2016年9月30日、
 深さ0～150km、 $M \geq 2.5$)
 2016年9月の地震を濃く表示
 発震機構解はCMT解



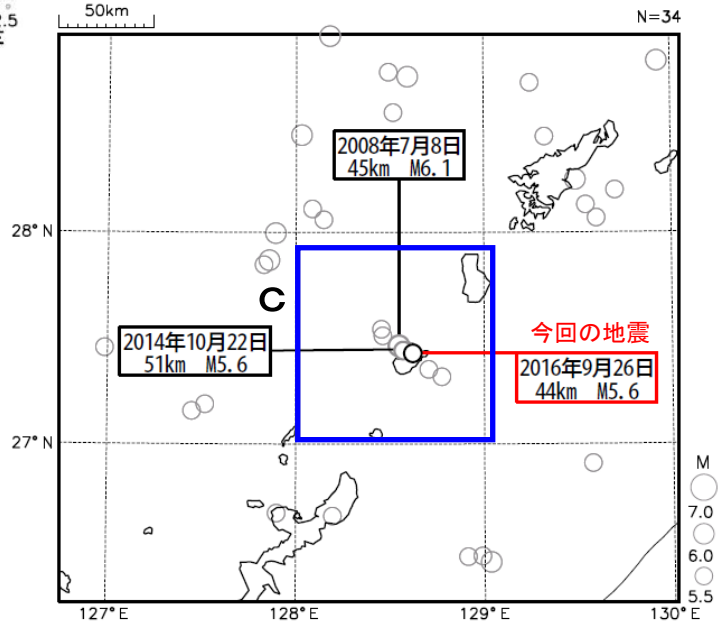
2016年9月26日14時19分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ44kmでM5.6の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、北西—南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、最近では2014年10月22日にM5.6の地震（最大震度4）が発生している。

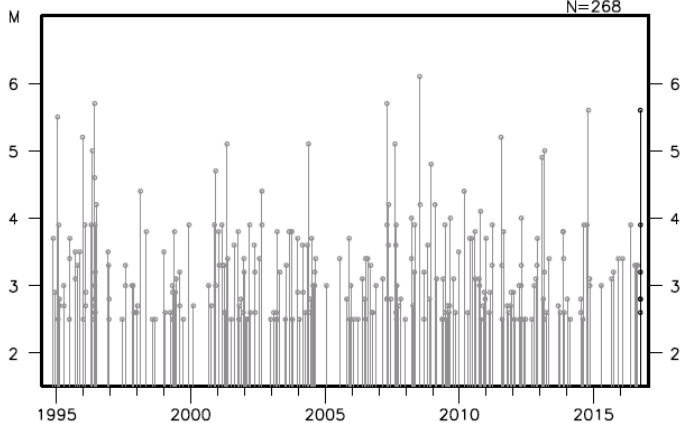
1973年1月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、2008年7月8日にM6.1の地震（最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論町（与論島）のホテルの壁の一部破損や柱の石膏ボード破損の被害が生じた（総務省消防庁による）。



震央分布図
 (1973年1月15日～2016年9月30日、
 深さ0～90km、 $M \geq 5.5$)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

